

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

け

男子 女子 1回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 A コート

県立愛知商業高等学校	23	10	—	15	24	県立不來方高等学校
		13	—	9		
			—			
			—			
			—			
		7mTC				

大会初日最後のカードは東海ブロック・愛知商業と東北ブロック・11年連続出場の岩手・不來方の

対戦。不來方のスローオフで試合開始。20秒、不來方⑭番のシュートで先制するが、愛知も③番のミ

ドルですぐに追いつく。その後は⑪⑭⑯番のミドルシュートを中心に得点を重ねる不來方に対し、ポ

ストシュートを要所で決める愛知商も譲らず20分過ぎまで点差は開かなかった。前半終盤に不來方

センター⑪番のミドルシュートやポストパスが効果的に決まり、それでリズムの出た不來方が連続得

点して差を広げ、前半は15-10の5点差で終了。

後半は開始から愛知⑤番のディスタンスシュートが3連続で決まり、その間に小柄なGK⑫番が好セ

ーブを連発し、8分には愛知が5連続得点で15-15の同点に追いついた。その後はポストへのパスを

多用して得点する不來方に対し、愛知も③番のロングとGKの活躍で追いつがり僅差の勝負となった。

残り3秒1点差を追う愛知はタイムアウト後の最後の攻撃にかけたが実らず、24-23の1点差で不

來方が初戦突破を果たした。

30年 3 月 24 日

記載者氏名 潮海克郎

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

お

男子 ・ 女子 1 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 神戸市立中央体育館

コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
県立大分雄城台	36	19 - 11	22	近江兄弟社
		17 - 11		
		-		
		-		
		-		
		7mTC		

近畿ブロック第2位の近江兄弟社に、大分雄城台がどのように挑むのが楽しみな一戦。スローオ

フ雄城台で試合開始。開始早々、雄城台No.4 長身左腕の大津のロングで先制。兄弟社がリードするも、

雄城台は大津のロング、No.7 佐藤のループなど4連続得点で逆転。近江はNo.5 北河のパスカットから

の速攻やNo.2 荒木のミドルで応戦。しかし、粘り強いDFで雄城台は連続得点を与えない。16分5秒、

雄城台No.4 大津のロングで久々の連続得点。近江がTO。その直後、近江GK 村上の好セーブ、No.7 田

中のポストシュートもあり近江ペースになるかと思われたが、雄城台大津のロングによる連続得点によ

って流れを渡さない。終了間際にも近江の連続得点を雄城台大津のロングで断ち切り、逆に4連続得点

で前半を終了した。

後半も主導権は雄城台。粘り強く守り、ワイドに動く攻撃で、近江にまとまった連続得点を与えない。

近江も雄城台大津にマンツーマンDFを付けるなど工夫もあったが、雄城台は要所要所でポイントを重

ね、終始雄城台ペースで試合は終了した。

30年 3月 24日

記載者氏名 沖野 勝洋